

2019年11月28日
イオンコンパス株式会社



「日中植林・植樹国際連帯事業」2019年度中国高校生訪日団第3陣の来日について

イオンコンパス株式会社（本社：千葉市、代表取締役社長：城友美、以下「当社」）は、公益財団法人日中友好会館の委託を受け、「日中植林・植樹国際連帯事業」(*)の一環として、12月3日から12月11日までの期間、2019年度中国高校生訪日団第3陣200名を訪日招聘します。本事業は、中国の高校生を訪日招聘し、植樹活動をはじめ、環境保護に関するセミナーや環境・防災関連施設の視察、高校訪問などの交流の場を通じて、日本の環境保護・防災対策に関する知識を深め、日本の高校生や市民との親睦を深めるほか、日本の政治・経済・社会・歴史・先端産業・伝統産業・文化等が体感できるような施設や、地方都市の参観を通じて、日本についての多面的な理解、日中両国青少年間の友好を促進することを目的としています。

是非、貴紙/誌にてお取り上げ下さいますようお願いいたします。

*「日中植林・植樹国際連帯事業」とは

日本へ飛来し得る黄砂等の中国の環境問題への対処、青少年等の交流を通じた環境及び防災意識の啓発と対日理解の一層の促進、砂漠化防止等への貢献を図ることで、中国との関係改善の流れを強化し、国際社会の課題に対処することを通じて「戦略的互惠関係」の強化につなげていくことを目的とする。

2019年度は、重点分野として「3つの架け橋」（(1)地方間交流、(2)青少年交流、(3)文化・スポーツ交流）を対日理解促進のテーマとした約1,600人規模の交流（招聘）を実施する。

また、2018年10月の安倍総理訪中時に、日中両国政府は2019年を「日中青少年交流推進年」とし、今後5年間で3万人規模の青少年交流を実施することを発表。本訪日団はこの一環として、日中両国青少年の友好を促進することが期待される。

記

1. 訪日団概要

- [時期] 2019年12月3日（火）～12月11日（水）8泊9日間 [人数] 200名
 [実施団体] イオンコンパス株式会社 [派遣団体] 中国教育部
 [訪問地] 東京・神奈川・宮城・長崎・佐賀・福岡・熊本・島根・山口・香川・兵庫・大阪・京都
 [主な活動内容]
- ・高校訪問（日本高校生との交流会、授業参加、環境・防災学習、部活動参加等）
 神奈川県立多摩高等学校、聖和学園高等学校、長崎県立長崎東高等学校、神奈川県立厚木高等学校、長崎県立佐世保西高等学校、福岡市立福岡西陵高等学校、熊本県立水俣高等学校、福岡県立明善高等学校、島根県立津和野高等学校、山口県立下関中等教育学校、香川県立三木高等学校、大阪府立阿武野高等学校
 - ・植樹活動（主に各高校にて）
 - ・テーマ（環境）に関するセミナー、防災・環境施設の視察
 セミナー：テーマ「植樹から環境問題を考えるーイオンの植樹活動ー」
 東京都環境公社埋立処分場、松島復興語り部クルーズ、雲仙岳災害記念館・災害遺構、ハウステンボス自然と共生する仕組みと環境設備、長崎市西部下水処理場、嘉瀬川防災施設 さが水ものがたり館、水俣病資料館、熊本城、中国電力 三隅発電所、防府市 河川防災情報システム、四国ガス高松工場、人と防災未来センター
 - ・その他、日本に対する包括的理解促進につながるプログラム等

2. お問い合わせ

イオンコンパス株式会社 人事総務部 担当：倉谷
 〒261-7105 千葉県千葉市美浜区中瀬 2-6-1 WBG マリブイースト 5F TEL：043-297-4300/FAX：043-297-8188
 (※取材を希望される場合、事前にご連絡ください。)

なお、訪問先・プログラムの都合により、取材が制限される場合がありますので、予めご了承ください。

以上